

20万特例市を目指す都市基盤の整備

地域を結ぶ幹線道路・交通網の整備

現市町を結ぶ幹線道路網の整備を重点的に進め、幹線道路を軸にまちの発展ラインを形成します。また、幹線道路が交わるクロスポイントを人流・物流拠点として、その周辺整備を進め、地域の秩序ある発展を目指します。

- 山陰自動車道及びアクセス道路の整備促進
- 高規格道路境港出雲道路の整備(国道431号の高規格道路化)促進
- 国道9号バイパス(出雲・斐川地内)整備
- 国道431号バイパス(大社地内)整備
- 南北幹線道路整備と循環路の形成(—表示路線)
- 公共バスネットワークの整備
- 一畑電鉄の高速・近代化の促進

空港・港湾の整備

山陰の拠点空港として、旅客機の高速化、大型化に向けた出雲空港の整備と路線の拡大を促進します。また、環日本海航路を視野に入れた港湾として、河下港の開発を促進します。

- 出雲空港整備と利便性の向上
- 河下港開発

高度情報通信基盤の整備

高速大容量通信やデジタル放送など高度情報通信社会に向けて、高速通信基盤の整備を早急に進めるとともに、民間の情報関連投資を促進し、誰もが情報化社会の便益を享受できる社会の実現を目指します。

- 地域イントラネットの構築
- 光ファイバー網等高速大容量通信網の全域敷設
- IT(情報技術)を活用した在宅サービスの充実

